

飯山市生成 AI サービス利用業務委託仕様書

1 目的

生成 AI サービスを活用することにより、事務処理の負担軽減や業務の生産性向上を図り、庁内業務の効率化を進めるとともに、市民サービスの質の向上を目指す。

2 契約期間

- ・契約締結日から令和 8 年(2026 年) 3 月 31 日まで
- ・契約締結後、職員研修を経て、1 カ月後以内にサービスを開始するものとする。

3 業務内容

(1) 生成 AI サービスの提供

- ①生成 AI サービスを提供すること。
- ②本市職員のアカウント管理や、利用文字数の確認などの管理機能を提供すること。

(2) 運用・保守・サポート

①問合せ対応

管理者のみならず一般職員からの使用方法に関する問い合わせに対し、電子メール等による対応を行うこと。なお、サポートの範囲は、技術的な問題や操作方法に関する問い合わせ等とし、窓口の時間は平日 9 時～17 時とする。※土日、祝日、年末年始(12/29～1/3)を除く。

②アカウント管理

アカウントの初期登録および職員の異動等に伴う変更管理を行うこと。

③プロンプトの随時作成・周知

自治体業務に適応可能なプロンプトを作成し、その利用を促進するための周知活動まで行う。これはサービス利用者からの随時の要望に応じるものではなく、あくまでも特定の機会に合わせてサービス提供側から能動的に行うものであることとする。

④データ連携機能の管理

下記の「4. 生成 AI サービスの仕様(4)」に記載のデータ連携機能の利用に必要な以下の管理業務を行う。

- ・データフォルダの作成
- ・データフォルダのアクセス権限の設定
- ・データフォルダへのファイルアップロード

なお、アップロードするファイルについてはサービス利用者側が準備する。

(3) 研修等

導入時には、生成 AI の活用方法および基本操作を学ぶための研修(オンライン、アーカイブ形式も可)を複数実施すること。

本研修では、ツールの基本的な利用方法に加え、効果的なプロンプト(指示文)の作成方法やデータ連携機能の活用方法について習得できる内容とすること。

また、全職員が参加可能な形式で開催すること。

(4) マニュアル等の提供

利用に関するマニュアルや研修資料等を整備・提供すること。

また、行政機関等での利用実績があるプロンプト集があれば、あわせて展開すること。

4 生成 AI サービスの仕様

(1) 想定する言語モデル

・Claude3.5 (Anthropic 社)、ChatGPT-4o (OpenAI 社)、Gemini1.5(Google 社)に相当する性能、又は、同等以上の文章生成能力を有すること。

・ChatGPT -4o は、月間 300 万文字以上使用できること。

(2) 利用環境

LGWAN 環境下での利用が可能であること。

ブラウザ (Microsoft Edge)を使用してクラウドサービスとして利用できること。

(3) ユーザアカウント・同時接続数

本市において、本サービスを利用する職員数(350 人)のユーザアカウント数を設定できること。なお、同時接続数は 30 以上とする。

(4) 機能

①データ連携機能

庁内の文書や規程等のデータを取り込み、その内容をもとにした生成を行うデータ連携機能を有すること。

・データ連携として登録が可能なファイル形式を提案書に示すこと。

・管理者により、随時庁内データの追加、削除が可能であること。また、特定の一般ユーザーにも権限を付与することが可能であること。

・データ連携に使用するフォルダは無制限に作成可能であり、作成された各フォルダには利用権限の設定ができること。

②活用可能なプロンプト

自治体業務で活用可能なプロンプトをテンプレートとして用意されており、ユーザー側でも随時追加できること。

(5) アクセスログ

・管理者がユーザアカウントの管理(登録状況の確認、追加・削除・変更等)を容易に行えること。

・ユーザの利用状況やアクセスログ、対話履歴等を確認・CSV 出力できること。

・対話履歴(アカウント情報、日時、プロンプト・回答内容等)をログとして蓄積し、契約期間中は保存されていること。

5 セキュリティ対策

- (1)本サービスで使用するサーバ及びデータの保管場所は、日本国内に限定すること。
- (2)入力した情報が学習に利用されないこと。
- (3)禁止ワードや機密情報の入力制限の機能を有すること。

6 利用料金体系

サービスは固定料金体系で提供すること。この固定料金に[3.業務内容][4.生成 AI サービスの仕様][5. セキュリティ対策]の内容が含まれること。

・ChatGPT -4o の文字数追加について

固定料金に含まれる ChatGPT -4o の利用文字数を超過して利用したい場合は、本市と受託者との間で協議の上、別途費用を決定し、追加できること。

7 その他

本仕様書に定めのない事項又は疑義が生じた場合は、発注者と受注者が協議を行い、その解決を図るものとする。